

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	2,310	3,306	百日咳	1	0
RSウイルス感染症	54	43	ヘルパンギーナ	3	8
咽頭結膜熱	25	34	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	77	61
A群溶血性連鎖球菌 咽頭炎	71	71	急性出血性結膜炎	0	1
感染性胃腸炎	425	466	流行性角結膜炎 (はやり目)	13	4
水痘	99	104	細菌性髄膜炎	0	0
手足口病	1	2	無菌性髄膜炎	1	0
伝染性紅斑 (りんご病)	20	27	マイコプラズマ肺炎	2	1
突発性発しん	36	29	クラミジア肺炎	0	0

インフルエンザ
報告が多い
感染症

感染性胃腸炎
水痘

- インフルエンザは、報告数 2,310件(前週報告数 3,306件)と減少。
地区別では、八代、菊池、有明に多く報告がみられる。
年齢別では、10~14歳の 360件を最多に、幅広い年齢層からの報告である。
- 感染性胃腸炎は、報告数 425件(前週報告数 466件)と減少。
地区別では、山鹿、八代、宇城に多く報告がみられる。
年齢別では、10~14歳の 76件を最多に幅広い年齢層から報告されている。
- 水痘は、報告数 99件(前週報告数 104件)と減少。
地区別では、菊池、宇城、人吉に報告が多くみられる。
年齢別では、2歳の 28件を最多に、7歳以下からの報告である。

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血 性レンサ球 菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギーナ	流行性 耳下腺炎	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミ ジア肺炎
熊本市保健所	675	7	8	45	124	29	1	12	14			14		12			1	2
山鹿保健所	106				49	5						9	*	*				
菊池保健所	284	4	7	8	38	15			8			10		1				
阿蘇保健所	71				5								*	*				
御船保健所	62				8	1							*	*				
八代保健所	314	6	4	2	54	8			2			10						
水俣保健所	30	1	4		3	5		1	1		1	1	*	*				
人吉保健所	128	17		6	7	10			5	1		7	*	*				
有明保健所	288	2		3	62	7		4										
宇城保健所	145	6		5	38	11		3	4			26						
天草保健所	207	11	2	2	37	8			2		2							
計	2310	54	25	71	425	99	1	20	36	1	3	77	0	13	0	1	2	0

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0~5ヶ月	6~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
インフルエンザ	2310	14	52	123	106	155	158	178	153	112	118	89	360	87	134	193	116	107	35	12	8
小児科定点年齢	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上						
RSウイルス感染症	54	14	16	15	4	2	3														
咽頭結膜熱	25		5	6	4	2	2	2	1			1									
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	71			5	2	6	8	17	11	3	5	4	7		3						
感染性胃腸炎	425	6	30	44	37	31	25	30	35	15	21	17	76	10	48						
水痘	99	3	8	22	28	15	15	4	3	1											
手足口病	1				1																
伝染性紅斑	20		1	1		4	4	2	4			1	3								
突発性発しん	36	1	21	14																	
百日咳	1														1						
ヘルパンギーナ	3				1	1		1													
流行性耳下腺炎	77	1		2	9	3	22	12	12	6	4	2	3		1						
眼科定点年齢区分	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0																				
流行性角結膜炎	13			1			1						2		2	3	2		1	1	
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0																				
無菌性髄膜炎	1			1																	
マイコプラズマ肺炎	2			1												1					
クラミジア肺炎	0																				

**大きな流行が発生
又は継続しつつある地域**

- インフルエンザ：熊本、山鹿、菊池、阿蘇、八代、人吉、有明、宇城、天草
- 咽頭結膜熱：菊池
- 流行性耳下腺炎：八代、宇城
- 感染性胃腸炎：山鹿
- 伝染性紅斑：宇城

インフルエンザ

今回の報告数は2,310件で、全ての地域で報告数が減少しました。依然として警戒レベルにあります。年齢別では、10~14歳の360件を最多に幅広い年齢層で見られます。地域別の報告数は、御船と水俣地域が注意レベルですが、その他の地域はすべて警戒レベルにあります。引き続き、今後の発生状況に注意が必要です。2,310件の内、2,230件について迅速キットによる診断情報では、インフルエンザA型：2,074件、インフルエンザB型：109件、インフルエンザ型不明：47件 となっています。

予防と感染拡大防止のため、次のことに努めましょう。

- 咳エチケットを守りましょう。
- 帰宅時には手洗い・うがいを行いましょう。
- 栄養、休養、睡眠を適切に取り体力を保持しましょう。
- 部屋の換気を心がけましょう。

※ 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
注意報：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。



KKT 医療ナビ! Dr. テレビたん
<http://www.dr-tvtan.jp/>

情報提供：熊本県健康福祉部 健康危機管理課